

安全な水と緑豊かな街を実現するために

第7号

平成24年(2012年)11月1日 編集 発行/泉南市上下水道部  
〒590-0521 泉南市樽井737番地 ☎072-482-6551

## 小学4年生の社会見学



今年も、5月から6月にかけて、砂川・新家東・樽井・信達の各小学校から、約420名の方が来られました。みなさん、熱心に見学をしていました。

《小学生の感想》

- ☆ ふだん暮らしにかかせない水が作られている所を見て、川を汚さず、水を大切にしようと思いました。
- ☆ 水をむだ使いしないように努力して、家族が水を出しっぱなしにしていたら注意しようと思います。

### ちょっと知りたい水道

- 工事による断水、濁り水の時はどうしたらいい？

断水中は、じゃ口などを閉めておくようにして下さい。工事完了後の通水時に、ときどき、赤茶や気泡による白くなった水が出ることがありますが、これは水圧の変化による一時的な濁り水です。しばらく、じゃ口から水を出していただくことで、解消します。

濁りが取れない場合は、上水道工務課までご連絡下さい。



### 手洗い・うがいでインフルエンザ対策を

これからの季節、寒くなって空気が乾燥するとインフルエンザが流行してきます。外出先から家に帰ったら、まず、最初に手洗い、うがいを水道水で行いましょう。

手洗いは石けんで泡立てながら20秒から30秒洗って、よく乾かしたあと、次にコップでうがいをしてインフルエンザを予防しましょう。



# 家庭の水道のしくみと管理～ご家庭の水道管の管理は十分に～

浄水場から配水された水道水は、市が設置した配水管から各家庭の給水管を通して皆さまのもとへ送り届けられています。この給水管、水道メーター、じゃ口などを「給水装置」といいます。

この給水装置は、水道メーター以外すべて皆さまの負担で設置されています。皆さまの大切な財産ですので、責任を持って管理しましょう。

## ● 給水方式

水道水をお届けする方式（給水方式）としては、本市では次の2つの方式があります。

### ① 直結直圧式

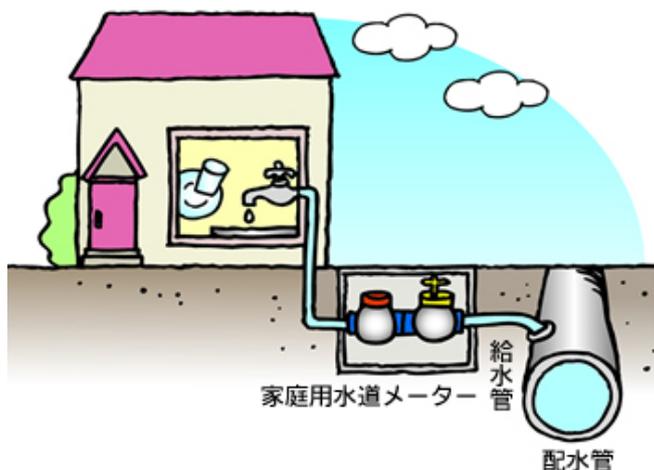
配水管からの水圧で直接各ご家庭にお届けする方式です。通常1，2階建ての建物ですが、一定の条件を満たした3階建て専用住宅にも採用されます。

### ② 受水槽式

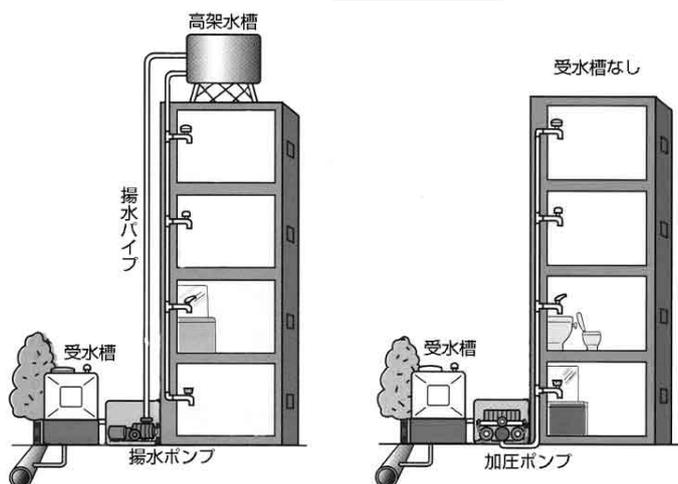
水をいったん受水槽に貯め、そこからポンプで屋上の高架水槽に上げてから各ご家庭に水をお届けする方式です。（高架水槽がない場合もあります。）

配水管からの圧力だけでは水が届かない、中・高層階や一時に大量の水を使用する場合などに採用されます。

直結直圧式



受水槽式



## 受水槽式の建物の管理は

### ● 適正に管理していただくために

3階建て以上の高い建物の多くは、お届けしている水をいったん受水槽に貯め、ポンプの力で屋上の高架水槽にくみ上げる方式や直接、ポンプの力で押し上げる方式により、皆さまのご家庭にお届けしています。

受水槽や高架水槽が汚れていたりすると、水が汚染されるおそれがあります。

適正な水道水の水質を維持するには、受水槽や高架水槽の清掃・点検・検査などの「管理」が大変重要です。

この管理は、1年以内ごとに1回、定期的に建物の所有者（管理者）が行わなければならないことになっています。

異常が発見されたときは、速やかに所有者（管理者）の方に知らせ、処置してください。

### ● 清掃・点検はお忘れなく

・年に1度の清掃や点検は、必ず行いましょう。

・ポンプが故障した場合などに備えて、工事をした業者またはお近くの指定給水装置工事事業者などの中からあらかじめ修繕の業者を決めておくとう便利です。

# 平成23年度 水道事業会計決算のあらまし

平成23年度の決算についてお知らせします。

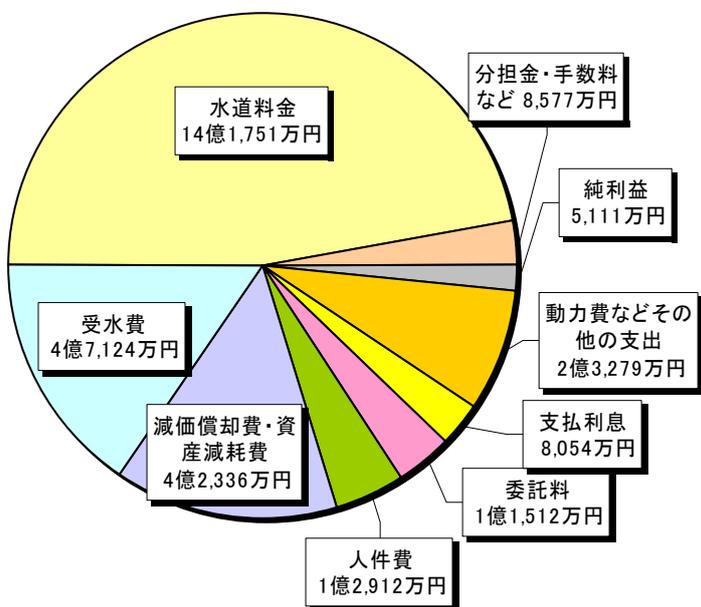
水道事業の経営環境は、水需要の低迷など大変厳しい状況が続いていますが、これまで以上に効率的な事業運営を心がけ市民サービスの向上に努めます。

## 収益的収支

水道水を家庭に送るための費用とその財源を示します

収入 15億0,328万円

支出 14億5,217万円

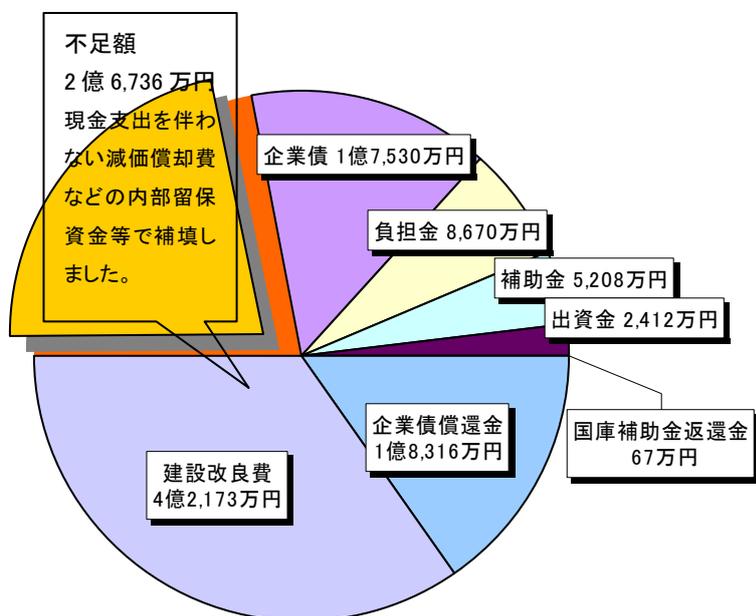


## 資本的収支

水道施設を整備・拡充するための費用と財源を示します

収入 3億3,820万円

支出 6億0,556万円



## 経営の状況

本年度の水道収益は、平成23年4月1日に水道料金の改定等を実施したことにより、15億0,328万円となり、前年度に比し9,211万円（6.53%）の増加となりました。

一方、水道事業費用は、14億5,217万円で、前年度に比し1,796万円（1.22%）の減少となりました。

その結果、5,111万円の純利益を計上することとなり、当年度末処理欠損金は、15億0,484万円となりました。

## 給配水の状況

本年度は、給水人口は64,088人で、前年度に比し0.54%の減少となり、総配水量は7,805,061 m<sup>3</sup>で、前年度に比し0.55%の減少となりました。

有収水量は7,146,705 m<sup>3</sup>で、前年度に比し114,755 m<sup>3</sup>（1.58%）の減少となり、有収率は91.6%で、前年度に比し0.9ポイントの減少となりました。

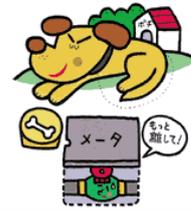
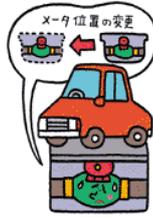
**水道事業の経営は皆様からの水道料金で、支えられています。**

公営企業である水道事業は「独立採算制」を基本とし、税金は使われず、使用水量に応じてお支払いいただく水道料金収入で必要経費をまかっています。

## 検針にご協力をお願いします

検針業務に支障のないように次のことについて皆さまのご協力をお願いします。

- ① メーターボックスの上には植木鉢、洗濯機など物を置かないでください。
- ② メーターボックスの上には駐車しないでください。
- ③ 家の増改築などで、水道メーターが屋内や床下になる場合は、検針できる場所へ移設してください。
- ④ 犬は出入口や水道メーターから離れた場所につないでください。



## 福祉減免の手続きはお済ですか？

上下水道部では、満65歳以上の老人世帯や母子父子手当受給世帯を対象に、上下水道料金のうち基本料金を半額とする福祉減免を次の1及び2の要件で実施しています。

### ● 要件

1. 泉南市に住民登録されている方で、満65歳以上の方だけで構成されている世帯のうち市民税が非課税の世帯の方。
  2. 母子（父子）家庭であって、児童扶養手当を受給している世帯のうち市民税が非課税の世帯の方。
- ※ 1及び2に該当する基準日は毎月15日現在です。該当の方は、担当課で随時申請ができます。
- ※ 次の注意のいずれかに該当する方は対象外となります。
- 注意1：生活保護法に掲げる扶助を受けている世帯及び市外給水の方。
- 注意2：上下水道料金の未納料金がある場合。

- 申請窓口：65歳以上の高齢者世帯の方は、高齢障害介護課 Tel072-483-8251  
母子父子手当受給世帯の方は、生活福祉課 Tel072-483-3474
- 問合せ：泉南市上下水道部 Tel072-482-6551

## ご相談窓口

◇受付時間◇月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始を除く）の午前9時00分～午後5時30分まで。

- ・上下水道の使用開始・中止
- ・上下水道使用者のご変更
- ・メーターの検針、料金等のお問合せ
- ・漏水、給水停止など

泉南市上下水道お客さまセンター  
(受託業者) 第一環境株

072-482-0600

※平成24年10月1日から受託業者が変わりました。

給水申込み、にごり水、出水不良  
公道上の漏水、水道管工事など

泉南市上下水道部上水道工務課

072-482-6551

## 宅地内の漏水修理（修理費用は個人負担となります。）

泉南市管工事業協同組合

072-484-1041（平日の午前9時00分～午後5時30分）

090-1246-5541（24時間対応）

※ お知り合いの業者が御座いましたら、そちらでご相談ください。また、工事を依頼される場合は十分内容を確認して頂きますようお願い致します。泉南市が責任を負うことはできません。